

令和3年度 第6号
(通算21号)

山形県子どもの居場所づくりサポートセンター

ネットワーク通信

発行日 令和3年 6月 23日

発行者 山形県社会福祉協議会

山形県子どもの居場所づくりサポートセンター



令和3年度 地域コーディネーター養成研修の開催について

身近な地域で子どもを支えていけるよう、子どもの居場所づくりを推進し、子どもたちと子どもの居場所をつなぐ「地域コーディネーター」を養成することを目的として「地域コーディネーター養成研修」をオンラインで開催します。

■内 容

- ・行政説明「山形県の子どもをめぐる現状について」
山形県しあわせ子育て応援部子ども家庭支援課
- ・実践発表「コロナ下での子どもの居場所づくり活動」
みんなの居場所 フローラ食堂 (NPO 法人やまがた絆の架け橋ネットワーク)
- ・講演「身近な地域で子どもを支えていくために」
NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ プロジェクトリーダー 渋谷雅人 氏

詳しくは、開催要綱を添付しておりますので御確認ください。なお、参加については、下記申込フォーム URL (Google フォーム) からお申し込みください。

(申込フォーム: << <https://forms.gle/aqaS8URNUgiPoCXT6> >>)

JAグループ山形から「オリジナルランチョンマット」をご提供いただきました！

このたび、JAグループ山形から「オリジナルランチョンマット」をご提供いただけることとなりました。JAグループ山形では、「食農教育」の一環として、ごはんを中心とした「日本型食生活」(※)の推進を通じ、皆様にバランスよく食べる習慣を身につけていただけるよう、ランチョンマットを製作しています。子ども食堂や各種グループでの活用を希望される場合は、無償でご提供いたしますので、お気軽にJAグループ山形までお申込みください。

※「日本型食生活」とは、お米の主食、お肉などの主菜、野菜などの副菜、具沢山の汁物を揃えていただく食習慣のことです。バランスのとれた健康的な食事習慣として、世界的に注目されています。

<ランチョンマット種類>

表面



表面は、和食の基本「一汁三菜」の考え方にに基づき、食事例を表しています。また、幼少期から覚えておきたいマナーのひとつ「和食の配膳」も知ることができます。

裏面

●Aタイプ



●Bタイプ



●Cタイプ



●Dタイプ



裏面は4つのタイプがあり、はしのもちかたやすごろく、まちがいさがし、お弁当作りと、それぞれがゲーム仕立てで楽しく学ぶことができるものとなっています。

<申込み方法>

J A グループ 山形 H P 「 J A グループ 山形 net 」 の ラン チ ョ ン マ ッ ト ペ ー ジ
(<https://www.nokyo.or.jp/syokuno/lunch>) から活用申込書をダウンロードの上、E-mail または FAX
にて J A グループ山形までお申込みください。

E-mail : soumu@nokyo.jp

FAX : 023-633-1754



「 J A グループ山形 net 」
ランチョンマットページ QR コード

- ・子ども食堂を開催したい
 - ・子ども食堂へ食材や寄付金などの支援したい
 - ・子どもの居場所づくりについて相談したい
- などのご相談があればお気軽に山形県子どもの居場所づくりサポートセンターまでお問合せください!

山形県社会福祉協議会
山形県子どもの居場所づくりサポートセンター
TEL: 023-641-0561 FAX: 023-626-1623
E-mail: kodomosc@ymgt-shakyo.or.jp
URL: <http://www.ymgt-shakyo.or.jp>

山形県子どもの居場所づくりサポートセンター
令和3年度地域コーディネーター養成研修
【身近な地域で子どもを支えていくために】

開 催 要 綱

1. 趣 旨

近年、格差社会が問題となるなか、子どもの貧困が注目され、その対応の一つとして、子どもたちが夢と希望をもって成長できるよう、身近な地域で子ども食堂など子どもの居場所づくりが求められています。

このようななか、県内でも新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する状況において、感染予防対策に配慮し、創意工夫しながら子どもの居場所づくり活動が進んでいます。

本研修は、身近な地域で子どもを支えていけるよう、子どもの居場所づくりを推進し、子どもたちと子どもの居場所をつなぐ「地域コーディネーター」を養成することを目的として開催します。

2. 主 催 山形県
社会福祉法人山形県社会福祉協議会

3. 参 加 对 象 (1) 市町村行政担当職員、市町村社会福祉協議会の役職員、民生委員・児童委員
※身近な地域で子どもを支えていく人、子どもの居場所づくりを推進する人
(2) 子どもの居場所づくり実施団体関係者等

4. 参 加 費 無 料

5. 日 時 7月27日(火)
14:00開会 ~ 15:30終了

6. 開 催 方 法 オンライン(Zoomを活用してのオンライン研修会)

7. 内 容

14:00 ~	開会
14:05 ~	行政説明「山形県の子どもをめぐる現状について」(20分) 子どもの貧困をめぐる県内の状況や子どもの居場所づくり活動への県の取組みについて説明いただきます。 《行政説明》山形県しあわせ子育て応援部子ども家庭支援課
14:25 ~	実践発表「コロナ下での子どもの居場所づくり活動」(20分) 寒河江市の子ども食堂「フローラ食堂」におけるコロナ下での活動内容やこれまでの取組み、課題などを発表いただきます。 《実践発表》みんなの居場所 フローラ食堂(NPO 法人やまがた絆の架け橋ネットワーク)
14:45 ~	講演「身近な地域で子どもを支えていくために」(45分) 全国的な子ども食堂の状況や課題、むすびえにおける支援活動等を通して、身近な地域で子どもを支えていくために必要なことについて学びます。 《講師》認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ プロジェクトリーダー 渋谷雅人 氏
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>講師プロフィール</p><p>2020年10月から、むすびえに参加。「人が人を助け、出会うすべての人が自分に正直に生きる社会を生きること」を志とし活動しています。得意分野は、コーチング、ファシリテーション、チームビルディングで共感力と俯瞰力を大切にしています。</p></div>
15:30	閉会

8. 参加申込み

(1) 受講希望の場合は、下記申込フォーム URL (Google フォーム) からお申し込みください。

(申込フォーム: 《 <https://forms.gle/aqaS8URNUGiPoCXT6> 》)

申込締切 7月16日(金)

※申込フォームによりお申込みができない場合は本会まで御連絡ください。

(2) 個人情報の管理については、本会個人情報保護規程及び個人情報保護方針に基づき、適切に行います。

9. 参加に係る留意点

- (1) 申込フォームに入力いただいたメールアドレスに後日参加用URLをお送りします。
- (2) 当日資料についても同じメールアドレスに後日送付いたしますので、参加者各自で印刷する等御対応をお願いいたします。
- (3) インターネットに接続できるパソコンやカメラ、マイク等の設備についても参加者各自で御準備ください。
- (4) 当日は13:30頃にルームを開設いたします。各自入室をお願いいたします。

10. 問い合わせ先

【山形県子どもの居場所づくりサポートセンター】

社会福祉法人山形県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉係（担当：阿部）

電話 023-622-5805 / FAX 023-626-1623

MAIL kodomosc@ymgt-shakyo.or.jp